

三菱電機株式会社 シンプルモーションユニット
MELSEC-Q シリーズ
QD77GF16

サンプル画面説明書

サンプルのご利用について

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合は、その限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 1. 概要 | 5 |
| 2. システム構成 | 5 |
| 3. GOT について | 5 |
| 3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション | 5 |
| 3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定 | 5 |
| 3.3 作画ソフトウェアの Ethernet の設定 | 6 |
| 3.4 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定 | 6 |
| 4. シンプルモーションユニットについて | 6 |
| 4.1 ユニットの先頭入出力番号 | 6 |
| 5. 画面仕様 | 6 |
| 5.1 表示言語 | 6 |
| 5.2 画面遷移 | 6 |
| 5.3 画面説明 | 9 |
| 5.3.1 メニュー (B-30001) | 9 |
| 5.3.2 運転モニタ (B-30002) | 10 |
| 5.3.3 入出力モニタ (B-30003) | 11 |
| 5.3.4 軸モニタ 1/4 (B-30004) | 12 |
| 5.3.5 軸モニタ 2/4 (B-30005) | 13 |
| 5.3.6 軸モニタ 3/4 (B-30006) | 14 |
| 5.3.7 軸モニタ 4/4 (B-30007) | 15 |
| 5.3.8 カム自動生成機能 (B-30008) | 16 |
| 5.3.9 エラー&ワーニング履歴 (B-30010) | 17 |
| 5.3.10 マニュアル表示 (B-30500) | 18 |
| 5.3.11 アラームリセット (W-30001) | 20 |
| 5.3.12 言語設定 (W-30002) | 21 |
| 5.3.13 時計設定 (W-30003) | 22 |
| 5.3.14 カム自動生成確認画面 (W-30010) | 23 |
| 5.4 使用デバイス一覧 | 24 |
| 5.5 コメント一覧 | 26 |
| 5.6 スクリプト一覧 | 27 |
| 6. マニュアル表示について | 30 |
| 6.1 マニュアル表示用ドキュメントデータの準備 | 30 |
| 7. その他 | 31 |
| 7.1 先頭入出力番号の変更 | 31 |

改訂履歴

サンプル画面説明書

| 改訂日付 | 管理番号* | 改訂内容 |
|--------|-------------------|---------------------|
| 2014/1 | BCN-P5999-0178 | 初版 |
| 2015/2 | BCN-P5999-0178-2 | ドキュメント ID のデバイス指定対応 |
| 2015/6 | BCN-P5999-0178-2a | プロジェクトデータ改善 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

* 管理番号は、右下に記載しています。

プロジェクトデータ

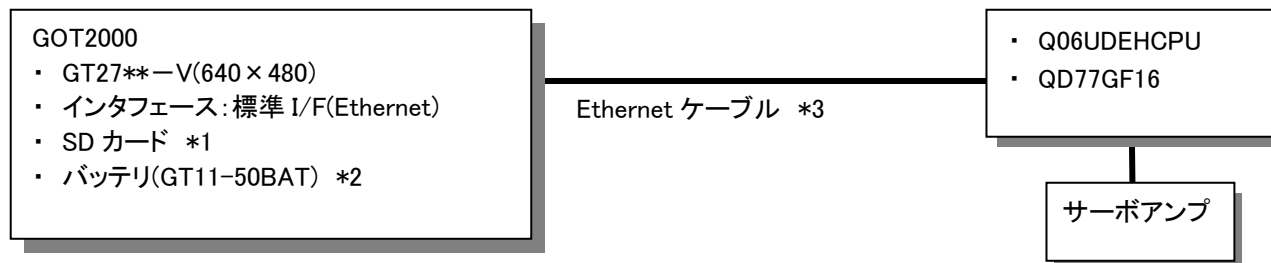
| 改訂日付 | プロジェクトデータ | GT Designer3* | 改訂内容 |
|--------|------------------------------------|---------------|---------------------|
| 2014/1 | mitsubishi_QD77GF16_V_Ver1_J. GTX | 1. 105K | 初版 |
| 2015/2 | mitsubishi_QD77GF16_V_Ver2_J. GTX | 1. 126G | ドキュメント ID のデバイス指定対応 |
| 2015/6 | mitsubishi_QD77GF16_V_Ver2a_J. GTX | 1. 128J | 一部画面の誤記を修正 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

* プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

1. 概要

GOT2000 と MELSEC-Q シリーズシーケンサ (Q06UDEHCPU) を Ethernet で接続し、シンプルモーションユニット (QD77GF16) の各軸のステータス、バッファメモリ (現在値、アラームなど) をモニタするサンプル画面の説明書です。

2. システム構成



*1: SDカードは、ドキュメント表示機能で使用しています。

*2: バッテリは、時計データの停電保持に使用しています。(バッテリはGOT本体に標準装備しています。)

*3: ケーブルの詳細については、「GOT2000シリーズ接続マニュアル(三菱電機機器接続編)」を参照してください。

3. GOT について

3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

| 種類 | システムアプリケーションの名称 | |
|--------|-----------------|---|
| 基本機能 | 基本システムアプリケーション | |
| | 標準フォント | 日本語 |
| 通信ドライバ | Ethernet 接続 | Ethernet (MELSEC), Q17nNC, CRnD-700, ゲートウェイ |
| 拡張機能 | 標準フォント | |
| | 中国語 (簡体) | |
| | アウトラインフォント | 英数かな |
| | | 日本語漢字 |
| | | 中国 (簡体) 漢字 |
| | ドキュメント表示 | |

3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定

詳細設定

| 項 目 | 設定値 | 備 考 |
|------------------|-------|-----|
| GOT NET No. | 1 | |
| GOT 局番 | 2 | |
| GOT Ethernet 設定 | 下表を参照 | |
| GOT 機器通信用ポート No. | 5001 | |
| リトライ回数 (回) | 3 | |
| 立ち上がり時間 (秒) | 3 | |
| 通信タイムアウト時間 (秒) | 3 | |
| 送信ディレイ時間 (ms) | 0 | |

GOT Ethernet 設定

| 項 目 | 設定値 | 備 考 |
|-------------------------|---------------|-----|
| GOT Ethernet 設定を本体に反映する | チェック有り | |
| GOT IP アドレス | 192.168.3.18 | |
| サブネットマスク | 255.255.255.0 | |
| デフォルトゲートウェイ | 0.0.0.0 | |
| 周辺 S/W 通信用ポート No. | 5015 | |
| トランスペアレント用ポート No. | 5014 | |

3.3 作画ソフトウェアの Ethernet の設定

| | 自局 | Net No. | 局番 | 機器 | IP アドレス | ポート No. | 通信方式 |
|---|----|---------|----|-------------------|-----------------|---------|------|
| 1 | * | 1 | 1 | QnUD (P) V/QnUDEH | 192. 168. 3. 39 | 5006 | UDP |

3.4 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定

ベース画面の切り換え時にウィンドウ画面を閉じるために、[画面切り換え/ウィンドウ]のオーバーラップウィンドウの[詳細設定]で[ベース画面の切り換えと同時にウィンドウを閉じる]を有効にしています。

4. シンプルモーションユニットについて

4.1 ユニットの先頭入出力番号

ユニットの先頭入出力番号は 0H で設定しています。先頭入出力番号を変更する場合は「7.1 先頭入出力番号の変更」を参照してください。

5. 画面仕様

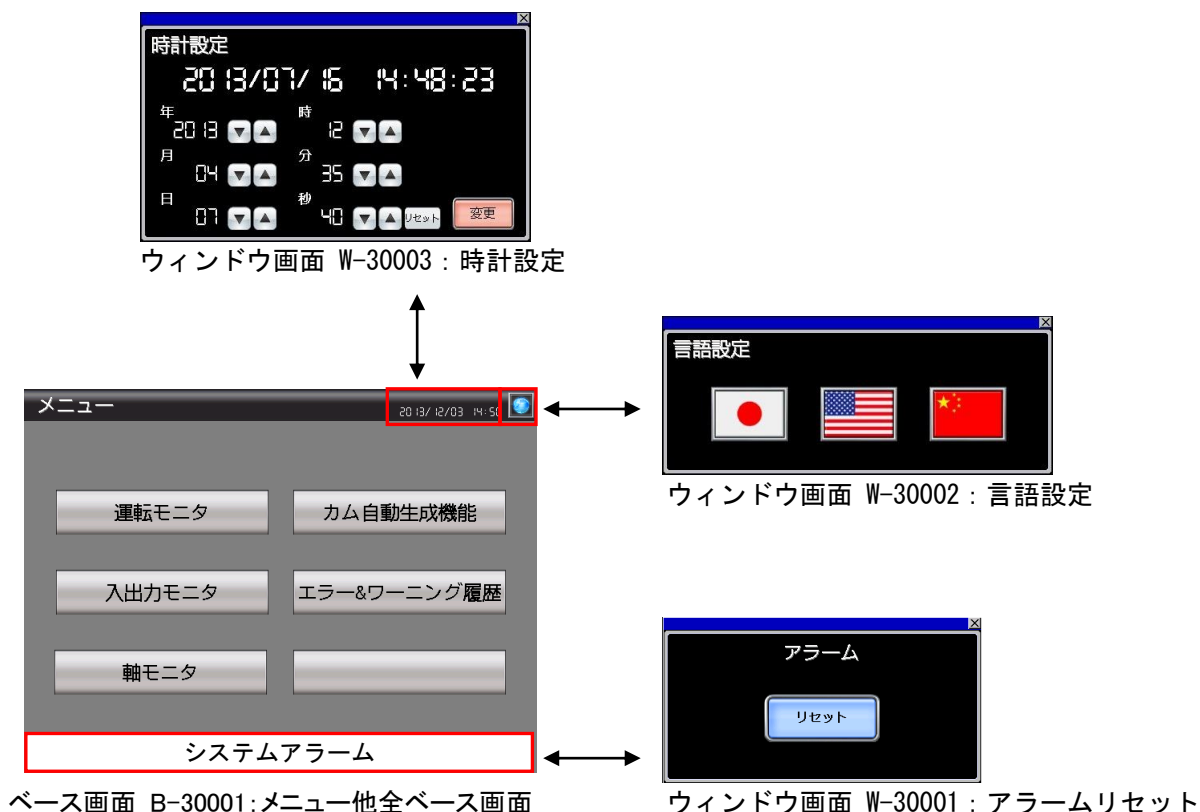
5.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語・英語・中国語(簡体)の3言語で切り換え表示できます。各言語の文字列は、コメントグループ No. 500 の列 No. 1~3 に下記のように登録しています。言語切り換えデバイスに列 No. を格納すると列 No. に対応した言語を表示します。

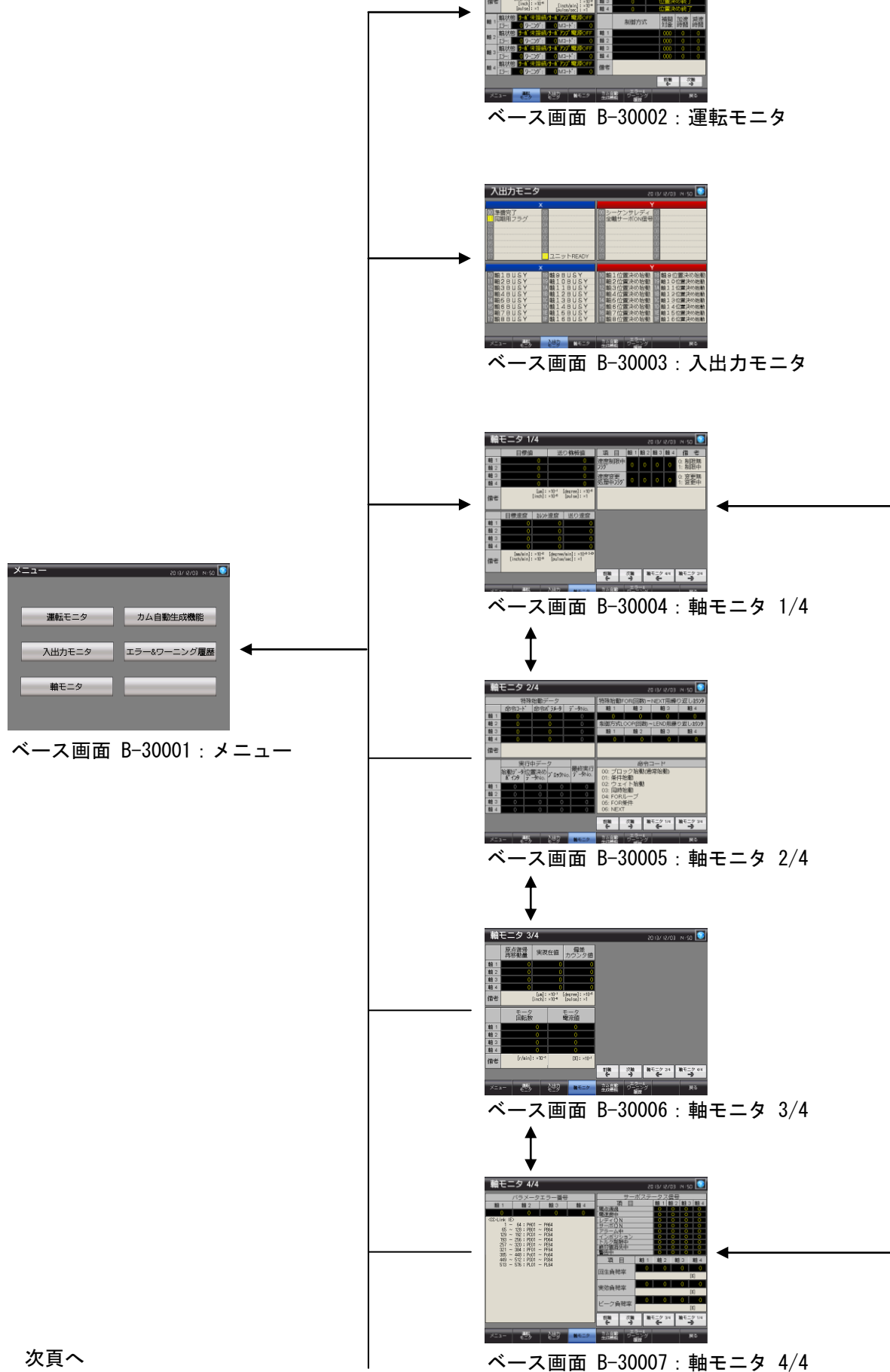
| 列 No. | 言語 |
|-------|---------|
| 1 | 日本語 |
| 2 | 英語 |
| 3 | 中国語(簡体) |

5.2 画面遷移

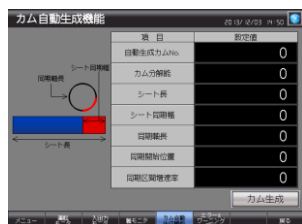
5.2.1 画面遷移(共通)



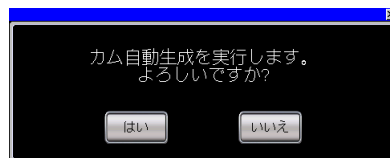
5.2.2 画面遷移(個別)



前頁より



ベース画面 B-30008 : カム自動生成機能



ウィンドウ画面
W-30010 : カム自動生成確認画面



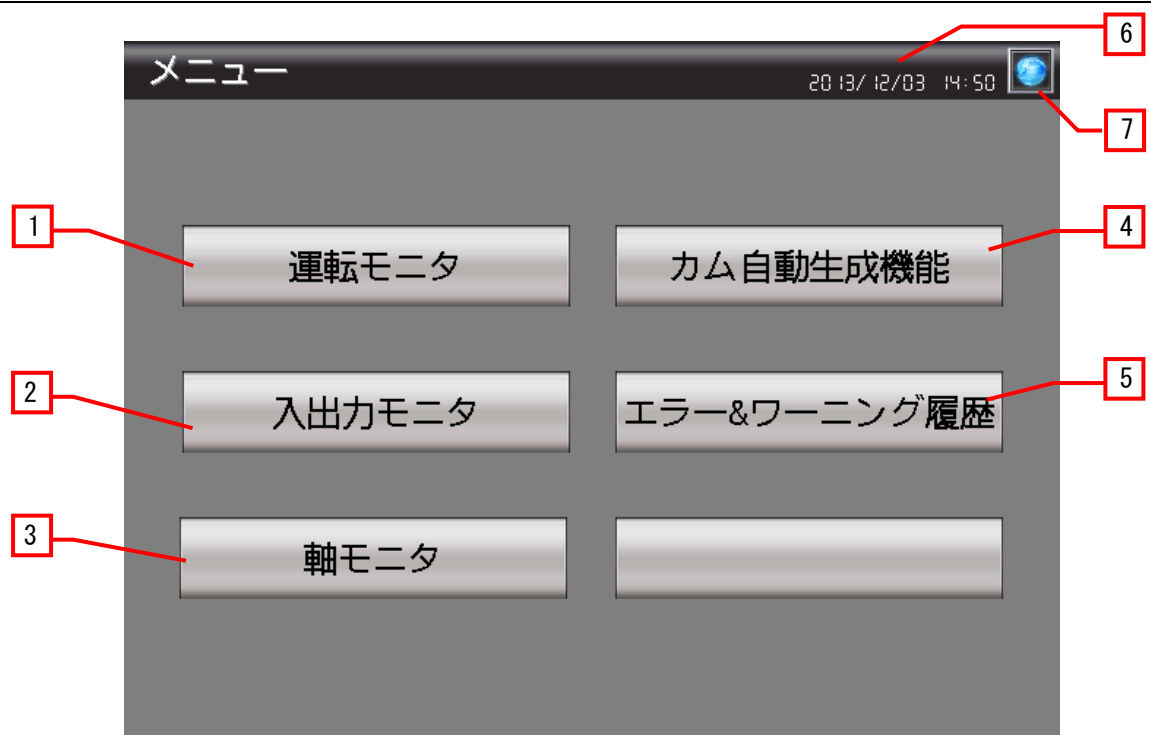
ベース画面
B-30010 : エラー&ワーニング履歴



ベース画面 B-30500 : マニュアル表示

5.3 画面説明

5.3.1 メニュー (B-30001)



概要

メニュー画面です。

詳細

1. 運転モニタ画面に切り換えます。
2. 入出力モニタ画面に切り換えます。
3. 軸モニタ画面(1/4)に切り換えます。
4. カム自動生成機能画面に切り換えます。
5. エラー&ワーニング履歴画面に切り換えます。
6. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
7. 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.2 運転モニタ (B-30002)

The screenshot shows the '運転モニタ' (Operation Monitor) screen. It features a top status bar with the date '2013/12/03' and time '15:01'. The main display area is divided into several sections:

- Section 1 (Left):** A table showing current position and speed for axes 1 through 4.

| | 送り現在値 | 軸送り速度 |
|-----|-------|-------|
| 軸 1 | 0 | 0 |
| 軸 2 | 0 | 0 |
| 軸 3 | 0 | 0 |
| 軸 4 | 0 | 0 |
- Section 2 (Right):** Emergency stop input status, showing '緊急停止入力ON中' (Emergency stop input ON).

| 緊急停止入力 | |
|-----------|--|
| 緊急停止入力ON中 | |
- Section 3 (Bottom Left):** A table showing axis status, error, warning, and M-code for axes 1 through 4.

| 軸 | 軸状態 | エラー | ワーニング | Mコード |
|-----|--------------------|-----|-------|------|
| 軸 1 | サーボ未接続/サーボアンプ電源OFF | 0 | 0 | 0 |
| 軸 2 | サーボ未接続/サーボアンプ電源OFF | 0 | 0 | 0 |
| 軸 3 | サーボ未接続/サーボアンプ電源OFF | 0 | 0 | 0 |
| 軸 4 | サーボ未接続/サーボアンプ電源OFF | 0 | 0 | 0 |
- Section 4 (Bottom Right):** A table showing start data and patterns for axes 1 through 4.

| 軸 | 始動データNo | パターン |
|-----|---------|--------|
| 軸 1 | 0 | 位置決め終了 |
| 軸 2 | 0 | 位置決め終了 |
| 軸 3 | 0 | 位置決め終了 |
| 軸 4 | 0 | 位置決め終了 |
- Section 5 (Bottom Center):** A table showing control mode, interpolation target, acceleration time, and deceleration time for axes 1 through 4.

| 軸 | 制御方式 | 補間対象 | 加速時間 | 減速時間 |
|-----|------|------|------|------|
| 軸 1 | | 000 | 0 | 0 |
| 軸 2 | | 000 | 0 | 0 |
| 軸 3 | | 000 | 0 | 0 |
| 軸 4 | | 000 | 0 | 0 |
- Section 6 (Bottom):** A navigation bar with buttons: 'メニュー', '運転モニタ' (highlighted), '入出力モニタ', '軸モニタ', 'カム自動生成機能', 'エラー&ワーニング履歴', and '戻る'.
- Section 7 (Top Right):** A small icon of a globe.

概要

QD77GF16 の運転モニタ画面です。

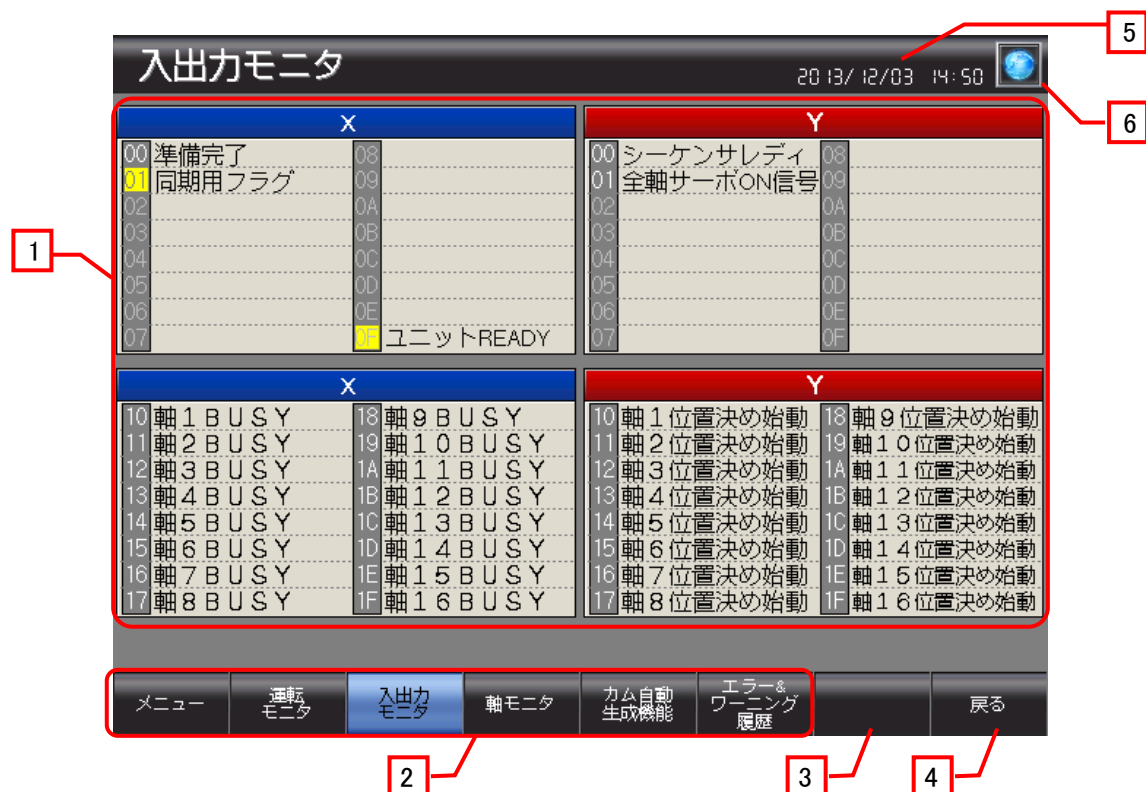
詳細

- 軸 1～軸 16 の下記について表示します。
 - 送り現在値/軸送り速度
 - 軸状態/エラー/ワーニング/Mコード
 - 緊急停止入力
 - 始動データ No. /パターン
 - 制御方式/補間対象/加速時間/減速時間
- モニタする軸を切り換えます。
- 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
- 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.3 入出力モニタ (B-30003)



概要

QD77GF16 の入出力モニタ画面です。

詳細

1. 入出力状態を表示します。
2. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
3. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
4. 前回表示していた画面に切り換えます。
5. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
6. 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.4 軸モニタ 1/4 (B-30004)

軸モニタ 1/4 2013/12/03 14:50

| | 目標値 | 送り機械値 | 項目 | 軸 1 | 軸 2 | 軸 3 | 軸 4 | 備考 |
|-----|---|-------|----------------|-----|-----|-----|-----|------------------|
| 軸 1 | 0 | 0 | 速度制限中 フラグ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0: 制限無 1: 制限中 |
| 軸 2 | 0 | 0 | | | | | | |
| 軸 3 | 0 | 0 | 速度変更 処理中フラグ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0: 変更無 1: 変更中 |
| 軸 4 | 0 | 0 | | | | | | |
| 備考 | $[\mu\text{m}]: \times 10^{-1}$ $[\text{degree}]: \times 10^{-5}$ $[\text{inch}]: \times 10^{-5}$ $[\text{pulse}]: \times 1$ | | | | | | | |

| | 目標速度 | 加外速度 | 送り速度 |
|-----|--|------|------|
| 軸 1 | 0 | 0 | 0 |
| 軸 2 | 0 | 0 | 0 |
| 軸 3 | 0 | 0 | 0 |
| 軸 4 | 0 | 0 | 0 |
| 備考 | $[\text{mm/min}]: \times 10^{-2}$ $[\text{degree/min}]: \times 10^{-3} (-2)$ $[\text{inch/min}]: \times 10^{-3}$ $[\text{pulse/sec}]: \times 1$ | | |

前軸 ← 次軸 → 軸モニタ 4/4 軸モニタ 2/4

メニュー 運転 モニタ 入出力 モニタ **軸モニタ** カム自動 生成機能 エラー&ワーニング 履歴 戻る

概要

QD77GF16 の軸モニタ画面 (1/4) です。

詳細

- 軸 1～軸 16 の下記について表示します。
 - 目標値/送り機械値
 - 目標速度/カレント速度/送り速度
 - 速度制御中フラグ/速度変更処理中フラグ
- モニタする軸モニタ画面と軸を切り換えます。
- 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
- 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.5 軸モニタ 2/4 (B-30005)

軸モニタ 2/4 2013/12/03 14:50

| 特殊始動データ | | | | 特殊始動FOR(回数)~NEXT用繰り返しカウンタ | | | |
|---------|-------|---------|--------|----------------------------|-----|-----|-----|
| | 命令コード | 命令パラメータ | データNo. | 軸 1 | 軸 2 | 軸 3 | 軸 4 |
| 軸 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 軸 2 | 0 | 0 | 0 | 制御方式LOOP(回数)~LEND用繰り返しカウンタ | | | |
| 軸 3 | 0 | 0 | 0 | 軸 1 | 軸 2 | 軸 3 | 軸 4 |
| 軸 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 備考 | | | | | | | |

| 実行中データ | | | | 命令コード | | | |
|--------|-----------|------------|---------|------------|------------------|--|--|
| | 始動データポイント | 位置決めデータNo. | ブロックNo. | 最終実行データNo. | | | |
| 軸 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 00: ブロック始動(通常始動) | | |
| 軸 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 01: 条件始動 | | |
| 軸 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 02: ウェイト始動 | | |
| 軸 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 03: 同時始動 | | |
| | | | | | 04: FORループ | | |
| | | | | | 05: FOR条件 | | |
| | | | | | 06: NEXT | | |

前軸 ← 次軸 → 軸モニタ 1/4 ← 軸モニタ 3/4 →

メニュー 運転 モニタ 入出力 モニタ **軸モニタ** カム自動生成機能 エラー&ワーニング履歴 戻る

概要

QD77GF16 の軸モニタ画面 (2/4) です。

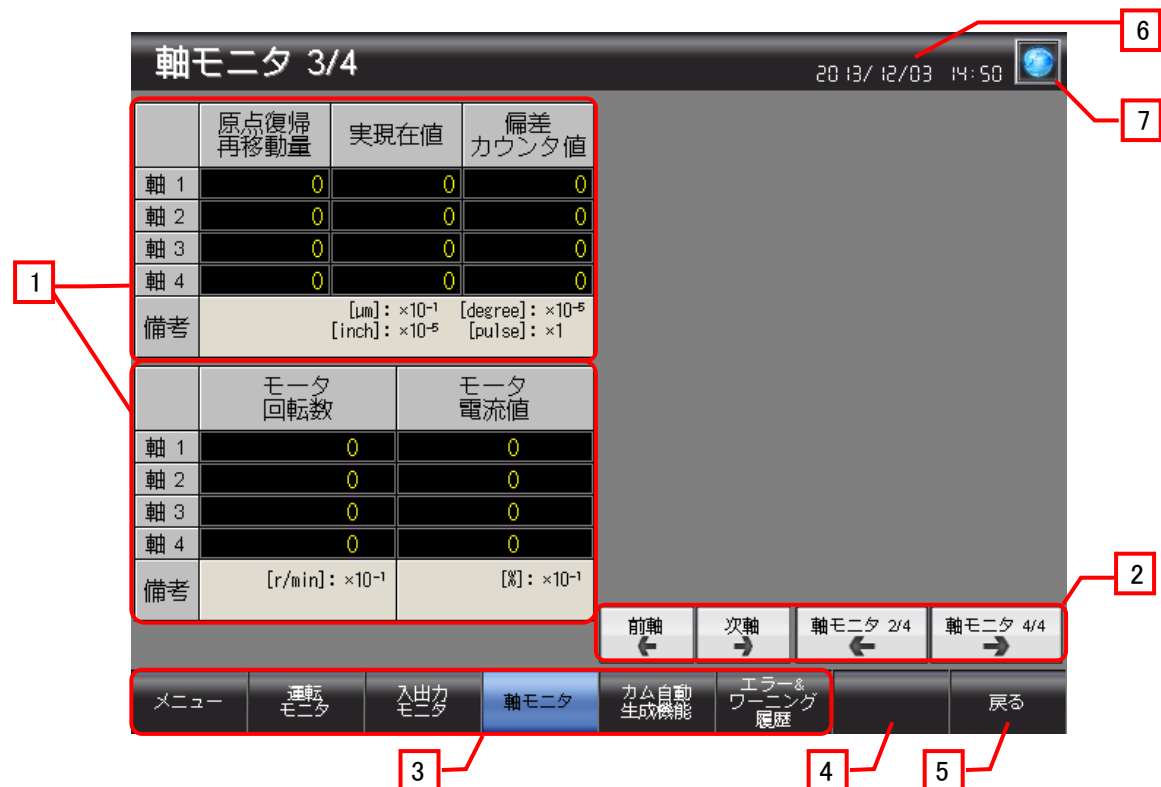
詳細

- 軸 1～軸 16 の下記について表示します。
 - 特殊始動データ (命令コード/命令パラメータ/データ No.)
 - 実行中データ (始動データポイント/位置決めデータ No./ブロック No.)/最終実行データ No.
 - 特殊始動 FOR (回数)/制御方式 LOOP (回数)
- モニタする軸モニタ画面と軸を切り換えます。
- 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
- 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.6 軸モニタ 3/4 (B-30006)



概要

QD77GF16 の軸モニタ画面 (3/4) です。

詳細

- 軸 1～軸 16 の下記について表示します。
 - ・ 原点復帰再移動量/実現在値/偏差カウンタ値
 - ・ モータ回転数/モータ電流値
- モニタする軸モニタ画面と軸を切り換えます。
- 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
- 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.7 軸モニタ 4/4 (B-30007)



概要

QD77GF16 の軸モニタ画面 (4/4) です。

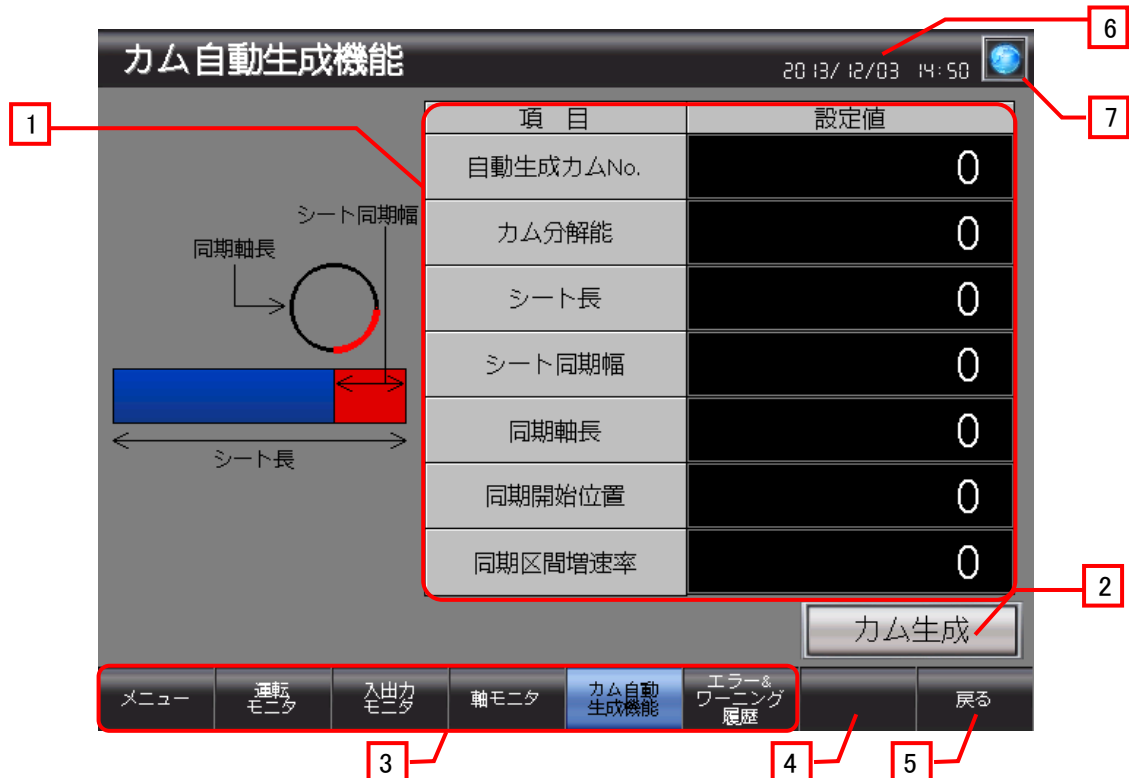
詳細

- 軸 1～軸 16 の下記について表示します。
 - ・パラメータエラー番号
 - ・サーボステータス信号
 - ・回生負荷率/実効負荷率/ピーク負荷率
- モニタする軸モニタ画面と軸を切り換えます。
- 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
- 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.8 カム自動生成機能 (B-30008)



概要

QD77GF16 のカム自動生成機能画面です。

詳細

1. カム自動生成に必要なパラメータを設定します。
2. カム生成を実行します。
3. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
4. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
5. 前回表示していた画面に切り換えます。
6. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
7. 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。
- ・ GOT 起動時に、プロジェクトスクリプトにてカム自動生成種別のデバイスに 1 を設定しています。スクリプトの詳細については、「5.6 スクリプト一覧」を参照してください。

5.3.9 エラー&ワーニング履歴 (B-30010)

エラー&ワーニング履歴

2013/12/03 14:50

エラー履歴 0~7

| No. | 軸 | コード | サボ | 時間 |
|-----|---|-----|----|----------------|
| 0 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 1 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 2 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 3 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 4 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 5 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 6 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 7 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |

ワーニング履歴 0~7

| No. | 軸 | コード | サボ | 時間 |
|-----|---|-----|----|----------------|
| 0 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 1 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 2 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 3 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 4 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 5 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 6 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 7 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |

エラー履歴 8~15

| No. | 軸 | コード | サボ | 時間 |
|-----|---|-----|----|----------------|
| 8 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 9 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 10 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 11 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 12 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 13 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 14 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 15 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |

ワーニング履歴 8~15

| No. | 軸 | コード | サボ | 時間 |
|-----|---|-----|----|----------------|
| 8 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 9 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 10 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 11 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 12 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 13 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 14 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |
| 15 | 0 | 0 | 0 | 00/00 00:00:00 |

マニュアル表示

メニュー 運転モニタ 入出力モニタ 軸モニタ カム自動生成機能 エラー&ワーニング履歴 戻る

概要

QD77GF16 のエラー&ワーニング履歴画面です。

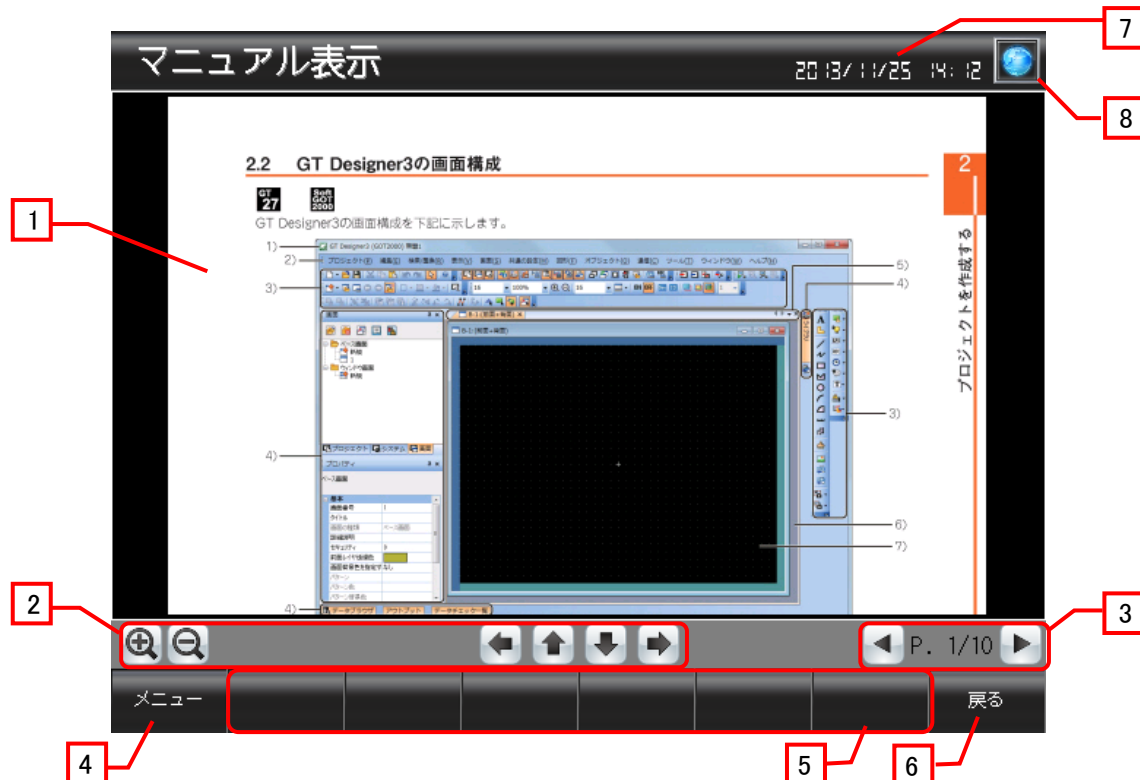
詳細

1. エラー履歴を表示します。
2. ワーニング履歴を表示します。
3. マニュアル表示画面に切り換えます。
4. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
5. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
6. 前回表示していた画面に切り換えます。
7. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
8. 言語設定ウィンドウを表示します。

備考

- ・ システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。










5.3.10 マニュアル表示 (B-30500)



概要

表示中の言語に対応したマニュアルを表示します。

詳細

1. マニュアル表示は、言語に応じてそれぞれドキュメント ID 201～203 のドキュメントを表示します。画面初回表示時は 1 ページ目を表示します。ドキュメント上をタッチした状態で 8 方向にフリックするとドキュメントを 8 方向にスクロール表示します。ドキュメントの端が表示されている状態でフリックすると、ページを切り換えます。ピンチイン・ピンチアウトすると、大・中・小の 3 段階で、ドキュメントが切り換わります。
2. 表示しているドキュメントを操作します。
  : 表示しているドキュメントを拡大/縮小します。
  : 表示しているドキュメントを左右にスクロールします。
  : 表示しているドキュメントを上下にスクロールします。
3. 表示しているドキュメントのページを操作します。
 : 表示しているドキュメントのページ数を表示します。数値をタッチするとページ番号を変更できます。
  : 表示しているドキュメントをページ送り/ページ戻しします。
4. メニュー画面に切り換えます。
5. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
6. 前回表示していた画面に切り換えます。
7. 現在の日時を表示します。タッチすると、時計設定ウィンドウを表示します。
8. 言語設定ウィンドウを表示します。

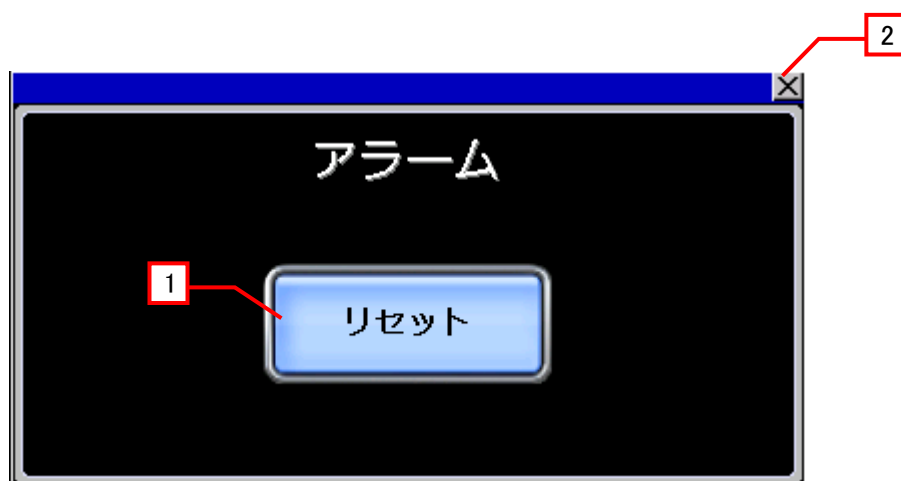
備考

- ・ マニュアル表示のドキュメントは表示言語切り換えに追従します。コメントグループ列 No. と言語、ドキュメント ID は下表のように対応しています。

| コメントグループ列 No. | 言語 | ドキュメント ID |
|---------------|----------|-----------|
| 1 | 日本語 | 201 |
| 2 | 英語 | 202 |
| 3 | 中国語 (簡体) | 203 |

- ・ GOT 起動時に、プロジェクトスクリプトにてドキュメントページ No. に「1」、およびドキュメント ID に「201」を設定しています。スクリプトの詳細については、「5.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ ページ送りスイッチはオブジェクトスクリプトにて総ページ数を超えないようにしています。スクリプトの詳細については、「5.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ マニュアル表示用のドキュメントデータは、お客様で作成してください。詳細については、「6. マニュアル表示について」を参照してください。
- ・ システムアラームが発生した場合、画面下部にアラームメッセージを表示します。メッセージの左端をタッチすると、表示位置が画面上部、画面中央、画面下部の順に切り換わります。それ以外をタッチすると、アラームリセットウィンドウが表示されます。

5.3.11 アラームリセット (W-30001)



概要

システムアラームをリセットします。

詳細

1. システムアラームをリセットし、1 秒後にウィンドウ画面を閉じます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

5.3.12 言語設定 (W-30002)



概要

GOT で表示する言語を選択します。

詳細

1. 言語を切り換え、ウィンドウ画面を閉じます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

- ・ 表示言語にあわせてシステム言語とマニュアル表示のドキュメント ID も切り換える設定をしています。

5.3.13 時計設定 (W-30003)



概要

GOT の時計データを変更します。

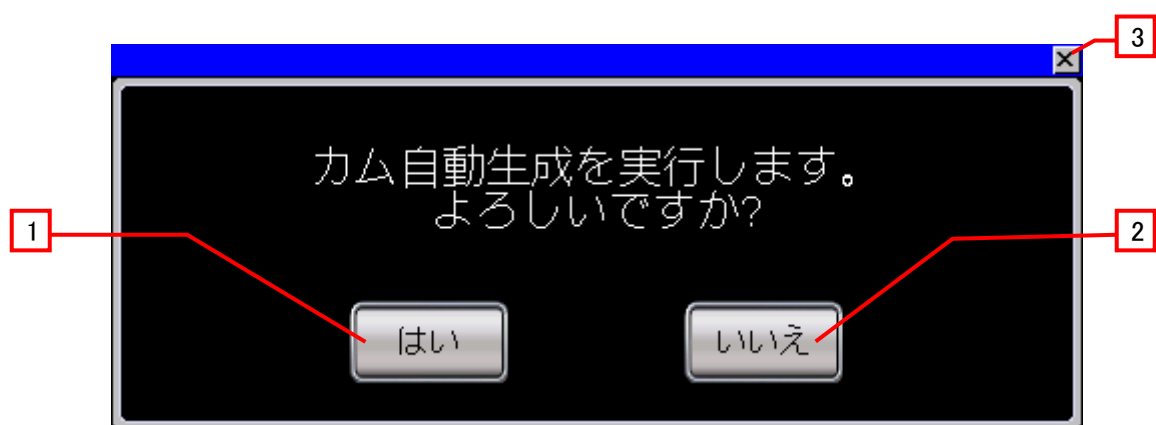
詳細

1. 現在の日時を表示します。
2. 変更したい日時を▼▲スイッチで設定します▼▲スイッチは、長押しすると連続で増減します。リセットスイッチは、秒をリセットします。
3. 設定した日時を GOT の時計データに反映し、1 秒後にウィンドウ画面を閉じます。
4. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

- ・ 変更する日時の初期値は、ウィンドウ画面を表示した時の日時です。
- ・ 変更する日時の年・月・日・時・分・秒の数値表示にオブジェクトスクリプトを設定しています。スクリプトの詳細については、「5.6 スクリプト一覧」を参照してください。

5.3.14 カム自動生成確認画面 (W-30010)



概要

カム自動生成を実行する前に確認をします。

詳細

1. カム自動生成を実行します。
2. ウィンドウ画面を閉じます。
3. ウィンドウ画面を閉じます。

備考

5.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については「8.1 先頭入出力番号の変更」および「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

5.4.1 接続機器のデバイス

| タイプ | デバイス番号 | 用途 |
|-----|---------------------------|------------------|
| ビット | X0000 | 入力信号 準備完了 |
| | X0001 | 入力信号 同期用フラグ |
| | X000F | 入力信号 ユニット READY |
| | X0010 | 入力信号 BUSY_軸 1 |
| | X0011 | 入力信号 BUSY_軸 2 |
| | X0012 | 入力信号 BUSY_軸 3 |
| | X0013 | 入力信号 BUSY_軸 4 |
| | X0014 | 入力信号 BUSY_軸 5 |
| | X0015 | 入力信号 BUSY_軸 6 |
| | X0016 | 入力信号 BUSY_軸 7 |
| | X0017 | 入力信号 BUSY_軸 8 |
| | X0018 | 入力信号 BUSY_軸 9 |
| | X0019 | 入力信号 BUSY_軸 10 |
| | X001A | 入力信号 BUSY_軸 11 |
| | X001B | 入力信号 BUSY_軸 12 |
| | X001C | 入力信号 BUSY_軸 13 |
| | X001D | 入力信号 BUSY_軸 14 |
| | X001E | 入力信号 BUSY_軸 15 |
| | X001F | 入力信号 BUSY_軸 16 |
| | Y0000 | 出力信号 シーケンサレディ |
| | Y0001 | 出力信号 全軸サーボ ON 信号 |
| | Y0010 | 出力信号 位置決め始動_軸 1 |
| | Y0011 | 出力信号 位置決め始動_軸 2 |
| | Y0012 | 出力信号 位置決め始動_軸 3 |
| | Y0013 | 出力信号 位置決め始動_軸 4 |
| | Y0014 | 出力信号 位置決め始動_軸 5 |
| | Y0015 | 出力信号 位置決め始動_軸 6 |
| | Y0016 | 出力信号 位置決め始動_軸 7 |
| | Y0017 | 出力信号 位置決め始動_軸 8 |
| | Y0018 | 出力信号 位置決め始動_軸 9 |
| | Y0019 | 出力信号 位置決め始動_軸 10 |
| | Y001A | 出力信号 位置決め始動_軸 11 |
| | Y001B | 出力信号 位置決め始動_軸 12 |
| | Y001C | 出力信号 位置決め始動_軸 13 |
| | Y001D | 出力信号 位置決め始動_軸 14 |
| | Y001E | 出力信号 位置決め始動_軸 15 |
| | Y001F | 出力信号 位置決め始動_軸 16 |
| ワード | U00-G2400+100n (n = 0~15) | 送り現在値(1 軸~16 軸) |
| | U00-G2402+100n (n = 0~15) | 送り機械値(1 軸~16 軸) |
| | U00-G2406+100n (n = 0~15) | エラー(1 軸~16 軸) |
| | U00-G2407+100n (n = 0~15) | ワーニング(1 軸~16 軸) |
| | U00-G2408+100n (n = 0~15) | M コード(1 軸~16 軸) |
| | U00-G2409+100n (n = 0~15) | 軸状態(1 軸~16 軸) |
| | U00-G2410+100n (n = 0~15) | カレント速度(1 軸~16 軸) |
| | U00-G2412+100n (n = 0~15) | 軸送り速度(1 軸~16 軸) |
| | U00-G2418+100n (n = 0~15) | 目標値(1 軸~16 軸) |

| タイプ | デバイス番号 | 用途 |
|-----|---------------------------|---|
| ワード | U00-G2420+100n (n = 0~15) | 目標速度(1軸~16軸) |
| | U00-G2427+100n (n = 0~15) | 命令コード(1軸~16軸) |
| | U00-G2428+100n (n = 0~15) | 命令パラメータ(1軸~16軸) |
| | U00-G2429+100n (n = 0~15) | 始動データ No(1軸~16軸) |
| | U00-G2430+100n (n = 0~15) | 速度制限中(1軸~16軸) |
| | U00-G2431+100n (n = 0~15) | 速度変更処理中(1軸~16軸) |
| | U00-G2432+100n (n = 0~15) | 特殊始動カウンタ(1軸~16軸) |
| | U00-G2433+100n (n = 0~15) | 制御方式カウンタ(1軸~16軸) |
| | U00-G2434+100n (n = 0~15) | 始動データポインタ(1軸~16軸) |
| | U00-G2435+100n (n = 0~15) | 位置決めデータ No. (1軸~16軸) |
| | U00-G2436+100n (n = 0~15) | ブロック No. (1軸~16軸) |
| | U00-G2437+100n (n = 0~15) | 最終実行データ No. (1軸~16軸) |
| | U00-G2438+100n (n = 0~15) | 加速時間、減速時間、パターン、制御方式(1軸~16軸) |
| | U00-G2441+100n (n = 0~15) | 補間対象(1軸~16軸) |
| | U00-G2448+100n (n = 0~15) | 原点復帰再移動量(1軸~16軸) |
| | U00-G2450+100n (n = 0~15) | 実現在値(1軸~16軸) |
| | U00-G2452+100n (n = 0~15) | 偏差カウンタ値(1軸~16軸) |
| | U00-G2454+100n (n = 0~15) | モータ回転数(1軸~16軸) |
| | U00-G2456+100n (n = 0~15) | モータ電流値(1軸~16軸) |
| | U00-G2470+100n (n = 0~15) | パラメータエラー番号(1軸~16軸) |
| | U00-G2476+100n (n = 0~15) | 零速度中、零点通過(1軸~16軸) |
| | U00-G2477+100n (n = 0~15) | レディ ON、サーボ ON、アラーム中、インポジション、トルク制限中、絶対値消失中、警告中(1軸~16軸) |
| | U00-G2478+100n (n = 0~15) | 回生負荷率(1軸~16軸) |
| | U00-G2479+100n (n = 0~15) | 実効負荷率(1軸~16軸) |
| | U00-G2480+100n (n = 0~15) | ピーク負荷率(1軸~16軸) |
| | U00-G4093+4p (p = 0~15) | エラー履歴_軸(No. 0~No. 15) |
| | U00-G4094+4p (p = 0~15) | エラー履歴_コード(No. 0~No. 15) |
| | U00-G4095+4p (p = 0~15) | エラー履歴_日、時(No. 0~No. 15) |
| | U00-G4096+4p (p = 0~15) | エラー履歴_分、秒(No. 0~No. 15) |
| | U00-G4158+4p (p = 0~15) | ワーニング履歴_軸(No. 0~No. 15) |
| | U00-G4159+4p (p = 0~15) | ワーニング履歴_コード(No. 0~No. 15) |
| | U00-G4160+4p (p = 0~15) | ワーニング履歴_日、時(No. 0~No. 15) |
| | U00-G4161+4p (p = 0~15) | ワーニング履歴_分、秒(No. 0~No. 15) |
| | U00-G4231 | 緊急停止入力 |
| | U00-G4256+p (p = 0~15) | エラー履歴_月(No. 0~No. 15) |
| | U00-G4272+p (p = 0~15) | ワーニング履歴_月(No. 0~No. 15) |
| | U00-G31300+p (p = 0~15) | エラー履歴_サーボ(No. 0~No. 15) |
| | U00-G31316+p (p = 0~15) | ワーニング履歴_サーボ(No. 0~No. 15) |
| | U00-G53200 | カム自動生成要求 |
| | U00-G53201 | 自動生成カム No. |
| | U00-G53202 | カム自動生成種別 |
| | U00-G53204 | カム分解能 |
| | U00-G53206 | シート長 |
| | U00-G53208 | シート同期幅 |
| | U00-G53210 | 同期軸長 |
| | U00-G53212 | 同期開始位置 |
| | U00-G53214 | 同期区間増速率 |

5.4.2 GOT の内部デバイス

| タイプ | デバイス番号 | 用途 |
|-----|-----------------|--------------------------|
| ビット | GB40 | スクリプトトリガ (常時 ON) |
| | GD60031. b13 | GOT エラーリセット信号 |
| | GS512. b0 | 時刻変更信号 |
| ワード | GD60000 | ベース画面切り換え |
| | GD60001 | オーバーラップウィンドウ 1 画面切り換え |
| | GD60004 | オーバーラップウィンドウ 2 画面切り換え |
| | GD60021 | 言語切り換え |
| | GD60022 | システム言語切り換え |
| | GD60031、GD60041 | システム情報 |
| | GD60080～GD60082 | ドキュメント表示 |
| | GD61000 | 4 軸切り換え用オフセットデバイス (モニタ値) |
| | GD61001 | 4 軸切り換え用オフセットデバイス (軸表示) |
| | GD63990～GD63995 | 時計のデジスイッチ |
| | GS513～GS516 | 変更時刻 |
| | GS650～GS652 | 現在時刻 |
| | TMP950～TMP996 | スクリプト演算用 |

5.5 コメント一覧

| コメントグループ No. | コメント No. | 使用箇所 |
|--------------|---------------|---------------|
| 500 | No. 1～17 | B-30001～30500 |
| | No. 551～941 | B-30002 |
| | No. 951～1000 | B-30003 |
| | No. 1011～1033 | B-30004 |
| | No. 1041～1068 | B-30005 |
| | No. 1071～1086 | B-30006 |
| | No. 1091～1118 | B-30007 |
| | No. 1121～1129 | B-30010 |
| | No. 1201～1202 | W-30001 |
| | No. 1203 | W-30002 |
| | No. 1204～1211 | W-30003 |
| | No. 1251～1262 | B-30008 |
| | No. 1351～1353 | W-30010 |

5.6 スクリプト一覧

| 項目 | 設定 |
|-------------|-----------------|
| プロジェクトスクリプト | 有り |
| 画面スクリプト | B-30500 |
| オブジェクトスクリプト | B-30500、W-30003 |

5.6.1 プロジェクトスクリプト

| | | | |
|---|------------|--------|-------------|
| スクリプト No. | 30001 | スクリプト名 | Script30001 |
| コメント | 初期設定 | | |
| データ形式 | 符号付き BIN16 | トリガ種別 | 立上り GB40 |
| [w:GD60080]=201; //ドキュメント ID に 201 を設定 [w:GD60081]=1; //ドキュメントページNo.を 1 に設定 [w:U00-G53202] = 1; //カム自動生成種別を設定 | | | |

5.6.2 画面スクリプト

ベース画面 30500

| | | | |
|--|-------------------|--------|-------------|
| スクリプト No. | 30002 | スクリプト名 | Script30002 |
| コメント | ドキュメント表示の最終ページの処理 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| <pre>//総ページ数が 0 でないことを確認 if([w:GD60082]!=0){ //現在ページ数が総ページ数を越えているか比較する if([w:GD60081]>[w:GD60082]){ //表示するページを最終ページに設定する [w:GD60081]=[w:GD60082]; } }</pre> | | | |

5.6.3 オブジェクトスクリプト

ベース画面 30500

| | | | |
|--|------------|--------------|-----------|
| オブジェクト | スイッチ | オブジェクト ID *1 | 20039 |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | デバイス書き込み時 |
| <pre>//ページ数がドキュメントの総ページ数を越えないようにします。 if([u16:GD60081] >= [u16:GD60082]){ [u16:GD60081] = [u16:GD60082] - 1; }</pre> | | | |

ウィンドウ画面 30003

| | | | |
|---|------------|--------------|----------|
| オブジェクト | 数値表示 | オブジェクト ID *1 | 10018 |
| スクリプトユーザ ID | 1 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 立上り GB40 |
| <pre>//時計データより今日の年月を取得 [w:TMP950] = [w:GS650] & 0xF000; //設定用時計データより年の下 2 桁の 10 の位を取得 [w:TMP960] = [w:TMP950] >> 12; //桁合せ [w:TMP968] = [w:TMP960] * 10; //BCD->BIN [w:TMP951] = [w:GS650] & 0x0F00; //設定用時計データより年の下 2 桁の 1 の位を取得 [w:TMP961] = [w:TMP951] >> 8; //BCD->BIN [w:TMP973] = 2000 + [w:TMP968] + [w:TMP961]; //TMP973 に年を BIN でセット</pre> | | | |

[w:GD63990] = [w:TMP973]; // 年をセット

[w:TMP952] = [w:GS650] & 0x00F0; // 設定用時計データより月の 10 の位を取得

[w:TMP962] = [w:TMP952] >> 4; // 桁合せ

[w:TMP969] = [w:TMP962] * 10; // BCD→BIN

[w:TMP953] = [w:GS650] & 0x000F; // 設定用時計データより月の 1 の位を取得

[w:TMP974] = [w:TMP969] + [w:TMP953]; // TMP974 に月を BIN でセット

[w:GD63991] = [w:TMP974]; // 月をセット

[w:TMP954] = [w:GS651] & 0xF000; // 設定用時計データより日の下 2 桁の 10 の位を取得

[w:TMP963] = [w:TMP954] >> 12; // 桁合せ

[w:TMP970] = [w:TMP963] * 10; // BCD→BIN

[w:TMP955] = [w:GS651] & 0x0F00; // 設定用時計データより日の下 2 桁の 1 の位を取得

[w:TMP964] = [w:TMP955] >> 8; // BCD→BIN

[w:TMP975] = [w:TMP970] + [w:TMP964]; // TMP975 に日を BIN でセット

[w:GD63992] = [w:TMP975]; // 日をセット

[w:TMP956] = [w:GS651] & 0x00F0; // 設定用時計データより時の 10 の位を取得

[w:TMP965] = [w:TMP956] >> 4; // 桁合せ

[w:TMP971] = [w:TMP965] * 10; // BCD→BIN

[w:TMP957] = [w:GS651] & 0x000F; // 設定用時計データより時の 1 の位を取得

[w:TMP976] = [w:TMP971] + [w:TMP957]; // TMP976 に時を BIN でセット

[w:GD63993] = [w:TMP976]; // 時をセット

[w:TMP958] = [w:GS652] & 0xF000; // 設定用時計データより分の下 2 桁の 10 の位を取得

[w:TMP966] = [w:TMP958] >> 12; // 桁合せ

[w:TMP972] = [w:TMP966] * 10; // BCD→BIN

[w:TMP959] = [w:GS652] & 0x0F00; // 設定用時計データより分の下 2 桁の 1 の位を取得

[w:TMP967] = [w:TMP959] >> 8; // BCD→BIN

[w:TMP977] = [w:TMP972] + [w:TMP967]; // TMP977 に分を BIN でセット

[w:GD63994] = [w:TMP977]; // 分をセット

[w:TMP993] = [w:GS652] & 0x00F0; // 設定用時計データより秒の 10 の位を取得

[w:TMP995] = [w:TMP993] >> 4; // 桁合せ

[w:TMP996] = [w:TMP995] * 10; // BCD→BIN

[w:TMP994] = [w:GS652] & 0x000F; // 設定用時計データより秒の 1 の位を取得

[w:TMP978] = [w:TMP996] + [w:TMP994]; // TMP978 に秒を BIN でセット

[w:GD63995] = [w:TMP978]; // 秒をセット

| | | | |
|-------------|------------|--------------|-------|
| オブジェクト | 数値表示 | オブジェクト ID *1 | 10019 |
| スクリプトユーザ ID | 2 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |

// BIN → BCD 変換

[w:TMP979] = [w:GD63990] - 2000; // 年の下 2 桁

[w:TMP980] = (([w:TMP979] / 10) << 4) + ([w:TMP979] % 10); // 年 BIN → BCD

[w:TMP981] = (([w:GD63991] / 10) << 4) + ([w:GD63991] % 10); // 月 BIN → BCD

[w:TMP982] = (([w:GD63992] / 10) << 4) + ([w:GD63992] % 10); // 日 BIN → BCD

[w:TMP983] = (([w:GD63993] / 10) << 4) + ([w:GD63993] % 10); // 時 BIN → BCD

[w:TMP984] = (([w:GD63994] / 10) << 4) + ([w:GD63994] % 10); // 分 BIN → BCD

[w:TMP985] = (([w:GD63995] / 10) << 4) + ([w:GD63995] % 10); // 秒 BIN → BCD

| | | | |
|---|------------|--------------|-------|
| オブジェクト | 数値表示 | オブジェクト ID *1 | 10020 |
| スクリプトユーザ ID | 3 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| // 年月設定 | | | |
| [w:GS513] = ([w:TMP980] << 8) + [w:TMP981]; // 変更時刻デバイスに年月セット | | | |
| オブジェクト | 数値表示 | オブジェクト ID *1 | 10021 |
| スクリプトユーザ ID | 4 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| // 日時設定 | | | |
| [w:GS514] = ([w:TMP982] << 8) + [w:TMP983]; // 変更時刻デバイスに日時セット | | | |
| オブジェクト | 数値表示 | オブジェクト ID *1 | 10022 |
| スクリプトユーザ ID | 5 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| // 分秒設定 | | | |
| [w:GS515] = ([w:TMP984] << 8) + [w:TMP985]; // 変更時刻デバイスに分秒セット | | | |
| オブジェクト | 数値表示 | オブジェクト ID *1 | 10023 |
| スクリプトユーザ ID | 6 | | |
| データ形式 | 符号なし BIN16 | トリガ種別 | 常時 |
| // 曜日設定 | | | |
| [w:TMP986] = [w:GD63990]; //年 (BIN) | | | |
| [w:TMP987] = [w:GD63991]; //月 (BIN) | | | |
| [w:TMP988] = [w:GD63992]; //日 (BIN) | | | |
| if((([w:TMP987] == 1) ([w:TMP987] == 2)) { //1・2 月の場合のみ前年の 13・14 月として計算するための補正処理 | | | |
| [w:TMP986] = [w:TMP986] - 1; //年から 1 を減算 | | | |
| [w:TMP987] = [w:TMP987] + 12; //月に 12 を加算 | | | |
| } | | | |
| [w:TMP989] = [w:TMP986]/4; //ツェラーの公式に必要な項を作成 | | | |
| [w:TMP990] = [w:TMP986]/100; //ツェラーの公式に必要な項を作成 | | | |
| [w:TMP991] = [w:TMP986]/400; //ツェラーの公式に必要な項を作成 | | | |
| [w:TMP992] = (13*[w:TMP987]+8)/5; //ツェラーの公式に必要な項を作成 | | | |
| //ツェラーの公式で曜日算出して変更時刻デバイスに曜日をセット | | | |
| [w:GS516] = ([w:TMP986]+[w:TMP989]-[w:TMP990]+[w:TMP991]+[w:TMP992]+[w:TMP988])%7; | | | |

*1 オブジェクト ID は画面流用時に変更される場合があります。

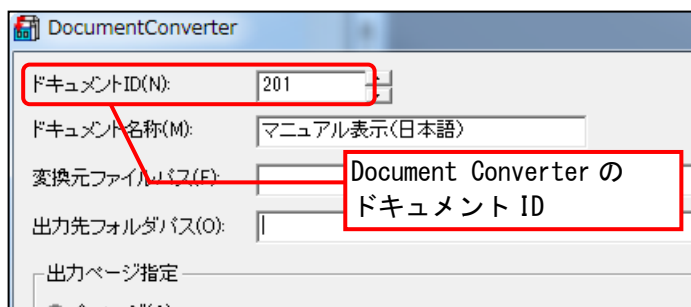
6. マニュアル表示について

マニュアル表示は、ドキュメント表示機能を使用して表示しています。ドキュメント表示機能の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。ドキュメント表示機能は言語切り換えに非対応のため、サンプル画面では選択した表示言語にあわせてドキュメント ID を変更することで、ドキュメントの言語切り換えを実現しています。

6.1 マニュアル表示用ドキュメントデータの準備

例：ベース画面 B-30500：マニュアル表示に日本語のマニュアル(ドキュメント)を表示する場合

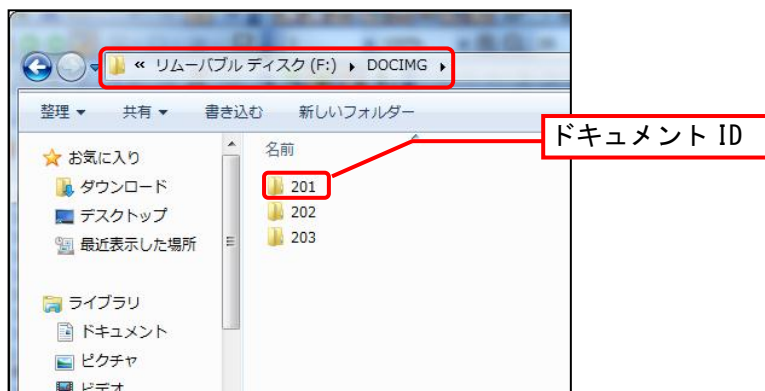
- (1) 表示するマニュアル(Word や Excel など)を Document Converter を使用してドキュメント表示機能用のドキュメントデータ (JPEG ファイル)に変換します。Document Converter の[ドキュメント ID]に 201 を設定します。
※ドキュメント ID と表示言語の対応は下記表を参照してください。



| コメントグループ列 No. | 言語 | ドキュメント ID |
|---------------|---------|-----------|
| 1 | 日本語 | 201 |
| 2 | 英語 | 202 |
| 3 | 中国語(簡体) | 203 |

※Document Converter は 2.09K 以降のバージョンを使用してください。2.08J 以前のバージョンでは総ページ数とページ切り換えスイッチが正しく動作しません。

- (2) ドキュメントデータは DOCIMG フォルダの 201 フォルダ内に生成されます。DOCIMG フォルダ以下のフォルダ構成は変更せずに、DOCIMG フォルダごと SD カードのルートディレクトリに保存してください。



SD カードのフォルダ構成

備考：総ページ数が 100 ページ以上の場合

本サンプルは総ページ数が 99 ページまでのドキュメントを想定しています。100 ページ以上の場合、総ページ数および現在表示中ページ番号の表示を行う数値表示の書式文字列(＃の数)を修正してください。

7. その他

7.1 先頭入出力番号の変更

ユニットの先頭入出力番号を 0H 以外に変更する場合は、以下の手順で変更してください。
(例：先頭入出力番号を 0H から 20H に変更する場合)

- (1) [検索/置換]-[一括変更]-[デバイス]メニューを選択します。



- (2) 設定ダイアログが表示されるので、対象[すべての画面]を選択し、[検索]をクリックします。



(3) [変換後]のデバイス、[点数]を設定して、一括変更を実施します。

・バッファメモリの先頭入出力番号の変更

[変換前]U00-G2406、[変換後]U02-G2406、[点数]30532 を設定して[変更]をクリックします。U00-G2406～U00-G32937 が U02-G2406～U02-G32937 へ変更されます。

デバイス一括変更

属性: ☒ デバイス(D) ☐ ネットワーク設定(W) ☐ CH No.(H)

色(C) ☐ 図形(S)

対象: ☒ すべての画面(A) ☐ 編集画面内(E) ☐ 画面範囲内(N): From: 1 To: 32767 ベース画面 ☐ カテゴリ(G): スイッチ ☐ 選択範囲内(T) ☐ 共通の設定(M) (画面単位の設定は除く) ☐ スクリプトテキスト(P): すべてのスクリプト

表示方法(Y): ☒ 個別 ☐ 一括

| | デバイス | 変更前 | 変更後 | 点数 |
|----|------|-----------|-----------|----|
| 54 | ビット | Y001F | Y001F | 1 |
| 55 | ワード | U00-G2406 | U00-G2406 | 1 |
| 56 | ワード | U00-G2407 | U00-G2407 | 1 |
| 57 | ワード | U00-G2408 | U00-G2408 | 1 |
| 58 | ワード | U00-G2409 | U00-G2409 | 1 |
| 59 | ワード | U00-G2427 | U00-G2427 | 1 |
| 60 | ワード | U00-G2428 | U00-G2428 | 1 |
| 61 | ワード | U00-G2429 | U00-G2429 | 1 |
| 62 | ワード | U00-G2430 | U00-G2430 | 1 |

開じる(O)

・入出力信号の先頭入出力番号の変更

入力信号(X デバイス)の変更は、[変換前] X0000、[変換後]X0020、[点数]32 を設定して[変更]をクリックします。X0000～X001F が X0020～X003F へ変更されます。

出力信号(Y デバイス)の変更は、[変換前] Y0000、[変換後]Y0020、[点数]32 を設定して[変更]をクリックします。Y0000～Y001F が Y0020～Y003F へ変更されます。

デバイス一括変更

属性: ☒ デバイス(D) ☐ ネットワーク設定(W) ☐ CH No.(H)

色(C) ☐ 図形(S)

対象: ☒ すべての画面(A) ☐ 編集画面内(E) ☐ 画面範囲内(N): From: 1 To: 32767 ベース画面 ☐ カテゴリ(G): スイッチ ☐ 選択範囲内(T) ☐ 共通の設定(M) (画面単位の設定は除く) ☐ スクリプトテキスト(P): すべてのスクリプト

表示方法(Y): ☒ 個別 ☐ 一括

| | デバイス | 変更前 | 変更後 | 点数 |
|----|------|---------|---------|----|
| 17 | ワード | GD63995 | GD63995 | 1 |
| 18 | ビット | X0000 | X0000 | 1 |
| 19 | ビット | X0001 | X0001 | 1 |
| 20 | ビット | X000F | X000F | 1 |
| 21 | ビット | X0010 | X0010 | 1 |
| 22 | ビット | X0011 | X0011 | 1 |
| 23 | ビット | X0012 | X0012 | 1 |
| 24 | ビット | X0013 | X0013 | 1 |
| 25 | ビット | X0014 | X0014 | 1 |

開じる(O)